

南丹市社会福祉協議会 企画委員会 意見まとめ

日時 | 令和 7 年 2 月 28 日 (金)

場所 | 南丹市園部文化会館 アスエルそのべ 大研修室

参加 | 21 人

1-1 見守り活動の充実

現状の課題: 対象者が減少している。活動の対象者選定が難しい。

提案: 声かけを続けることで信頼関係を構築。民生委員との連携強化。

1-2 居場所・交流づくりの推進

現状の課題: 常連参加者が多く、新規参加者が少ない。また、開催場所の設備が不十分 (例: バリアフリー化されていない)。

提案: バリアフリー化を進めることで参加者増加を目指す。また、異世代交流の場 (例: 子どもと高齢者の触れ合い) を設ける。

1-4 地域における移動支援活動

現状の課題: サービス利用者が限定される (介護認定が必要など)。

提案: 買い物支援のために「お買い物デー」を設定し、地元スーパーが近くの公民館に出張する仕組みの導入。健康意識の向上にも繋がる可能性。

1-5 地域防災力の強化

意見: 公民館 (避難所) のバリアフリー化が必要。特にトイレの改善が急務。

提案: 防火訪問を地域全体に展開し、住民同士のつながりを強化。

2-4 地域福祉活動・ボランティア活動への参加促進

提案: 若い世代をターゲットに、学校を巻き込む形でボランティア活動への関心を高める。

2-5 事業所等における地域貢献事業の推進

意見: 地域内での社会福祉法人による移動手段の提供が好評。

提案: 定期的な地域貢献の仕組み化により、地域住民との関係性を深める。

3-1 生涯を通じた福祉への学び

意見: 小学生との触れ合いが少ない地域環境がある。

提案: 地域と学校が協力し、信頼を築くための出会いの場を増やす必要性。

企画小委員会とは・・・

南丹市社会福祉協議会が定款 35 条第 3 項の規定に基づき設置する諮問委員会。地域福祉活動計画の推進・進捗管理・見直し等に関する事項について審議し意見をいただく委員会です。